

# メルヘンハウス通信

今月の和とく情報

## 光と風のキモノ…紗拾わせ

光と風のキモノと称する…紗拾わせ。

この着物に憧れ、一度は袖を通してみたいと思う方々がいらっしゃいます。

かなりの着物好きな方でもお持ちの方は少ないようです。

紗拾わせとは、無双の着物とも言うように、二反の同じ生地を、重ねて着ているように見える着物のことです。

つまり、一反には柄を描きもう一反は無地に染め、柄の方を下に、無地の方をその上に重ねて仕立てた形にするのです。

それによって、下の柄を上は無地の紗から透かせて見せ、生地と生地のふれあうモアレ（動きに伴って木目や波丈模様流動する効果が見えること）が綺麗に出て涼しそうに見えます。

これからの和とくポイント

## 着る時期…着心地…



紗拾わせは着る季（とき）が短くて贅沢と考えられているようですが、ある程度着こなされて着物の数もある方でしたら、いずれは紗拾わせを着ていただけたらと思います。

着る時期ですが5月に入り初夏の日差しの頃より地域によっては6月いっぱいと言うところでしょうか。

これほど日本の初夏に美しく見える着物はないでしょう。



夏休みの宿題で描いた向日葵のスケッチを思い出す帯で寛いで



今日もきよの気分

## やしまからのお知らせ



感謝します。

ご来店ありがとうございました

5月当店主催の「新緑香りの会」に足をお運び頂き誠にありがとうございました。

単衣・夏物は数少なく貴重な商品ですが、わずかな時間でも展示品をご覧になられ感心し興味深く楽しんで頂けたら幸いです…

今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

## 催事・イベントのお知らせ

◎ ポーセラーツ教室  
とき 6月4日（木）



◎ 月1キャンペーン  
夏の寝心地ご提案会  
期間 6月8日（月）～28日（日）

◎ ノッてる金沢 イベントツアー  
とき 6月12日（金）、13日（土）

◎ 女子カアアップセミナー  
とき 6月21日（日）  
午前の部：10時～ 午後の部：13時～

◎ 総合展示会  
とき 6月26日（金）～28日（日）

紗拾わせをお召しになった方の感想をいくつかご紹介いたします。

「楽しいのは無地の上を通して、そこはかたく揺れる下の着物の柄」

「これからの暑さに対する覚悟をしながらさわやかさを楽しむ一瞬の贅沢な時間」

「着心地はさらっとしながら身体にしっとりとなじむ冷たい生地の感触が最高」とのことです。

